

株式会社地域文化創造について

株式会社地域文化創造（茅野市 100%出資）は、茅野市民館の管理運営を市民・専門家のみなさんと会社のスタッフが協働して行うことを目指しています。市民館完成の後は事務室でみなさんの文化活動をサポートさせていただきますので、どうぞよろしくお願ひします。

社長 茅野市長 矢崎和広
 *以下 地域文化創造イレブンの紹介
 専務 松本正（事業部長兼務）
 総務部 堀内一治（部長）
 北澤真由美、吉光百合子、小林宏子
 事業部 河西誠（チーフ）
 山田弥生、柳澤寛之
 技術部 武井隆二（部長）
 辻野隆之（照明）
 久保げしよ（音響）

こちら現場です！ 建設現場から担当者がお伝えします

紳士淑女のみなさん、元気なお爺さん、お婆さん、よい子のみんな、悪い子の面々、飼いいぬやのらねこの人たち、お待たせしました。新市民会館がいよいよ完成します。ぱちぱちぱち。

公開プロポーザルがあったのが2001年の年明けですから、もう4年になります。当時学生だったぼくがそれから毎週のように東京から通い、工事が始まってからはこちらに引っ越し、あつという間に三十代となりました。

おかげさまで奥さんを見つける代わりに、個性豊かな茅野の人とたくさんめぐり会い、素晴らしい思い出と愛情や経験を頂きました。

そして大きな赤ちゃんがまさに産声をあげようとしています。この建物は、市民の方々や設計者である古谷はもちろんのこと、いろいろな専門家やそのスタッフ、そして一流の建設会社の人や職人の方たちが、来る日も来る日も、頭と肩から煙が出るくらい頑張っやとてできあがりしました。

ホールの座席から図書室の家具、手すりやトイレのフックに至るまで、みなさんによるこんでたのしんで使ってもらえるように、これでもかと言くらい頭をひねって考えています。

ほんととはみなさんにひとつひとつ自分で発見して頂きたいのですが、次回からそのヒントや裏話をこっそりお伝えしますね。お楽しみに。

（三浦丈典 / NASCA一級建築士事務所・早稲田大学嘱託研究員）

美術館情報

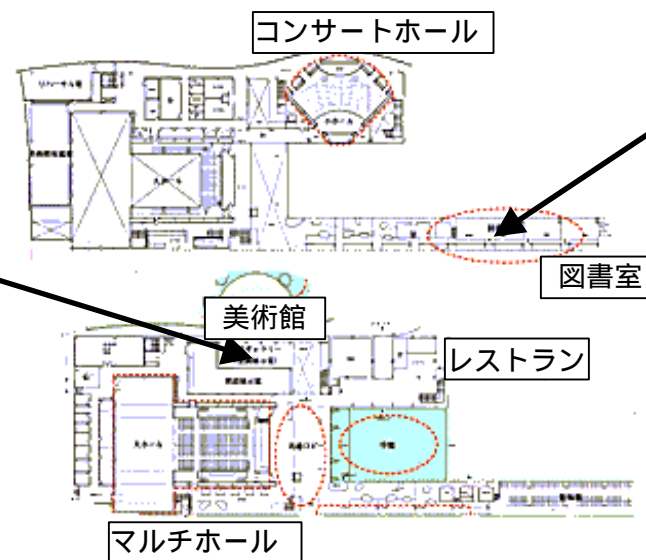
美術館移転オープンに伴い、地域の方々に未永く美術館を活用していただくため、今年度、以下のような収蔵品整備作業を行ってきました。

- ・ 作品台帳（いわば美術館の履歴書）の整備
- ・ 収蔵品管理システムへのデータ入力（収蔵品データをコンピュータで管理できるようにする。）
- ・ 収蔵品の写真撮影、画像データ作り など

このような作業により、より多くの方に、様々な角度から美術館資料情報を提供・発信することが可能になるでしょう。

1つ1つの作品には、それぞれの物語があります。美術作品の「かけがえのなさ」を日々改めて実感しながら、移転オープンの準備をすすめています。

小林宏子 / 学芸員



マルチホール（大ホール）

1階席 576 席が可動してフラットフロアになる楽しいホールです、使い方がいい！総席数 800 席。



二階コンサートホール（小ホール）

300 席でゆったりとした座席の音楽専用設計されたホールです。

自慢の音響をお楽しみに！



2つのホールの名称は、「茅野市民館 ホール」という愛称をつけたいのですが、開館後、使いながらそこにふさわしい名前を付けようと思っています。

それまで大、小というのかわいそうなので、マルチホール、コンサートホールと仮称で呼びたいと思います。皆さんで愛称を考えてくださいネ。

例 黒のホール / 白のホール やまなみホール / さざなみホール



図書 コミュニティ情報

駅の跨線橋からつながる緩やかなスロープを下る。まずは開放的な図書スペース、その先に練習室、そして中庭をのぞむロビーへと続く。

今日、市民館では何があるのだろう。本を読むついでにロビーへ下り、美術館やホールの様子を伺うのもいいだろう。あるいは、美術館やホールで出会った作品への興味に誘われ、スロープを上がり本を探しに行くこともあるだろう。

ある時は、ロビーでミニコンサートや小さな個展があるかもしれない。待ち合わせて食事のできるレストランもある。スロープをぶらっと歩けば、今まで知らなかったジャンルに興味をわくかもしれない。

そこに集う人達とオモシロイ出会いがあるかもしれない。特別な用がなくても出掛けてみると楽しいかも・・・市民館のスロープやロビーはきっと何かがありそうなスペースですよ！

運営委員 / 小池真紀

茅野市民館運営委員会について

茅野市民館の事業は運営委員会で検討され、取締役会の決定を経て実施になります。

委員会のメンバーは、茅野市民から公募された5名（任期3年）と運営計画策定委員から選出された10名（任期は5名が2年、5名が1年）の15名と専門家であるアドバイザーと館のスタッフで構成されます。

市民委員は1年ごとに5名ずつ新しく公募されます。

提案された事業を検討し、皆さんが楽しんでいただける企画を実現できるように話し合っています。

去る2月3日に第1回運営委員会がありました。ここで正副委員長を選出し、早速オープニングイベントについて熱い議論が交わされました。館内外のいろいろなところで様々なイベントをやる予定です。

詳細は次号でお知らせします。

10月は市民館の誕生を
皆さんで祝ってください。



施設概要

マルチホール 800 席
 座席を設けても、平土間での利用も可能です。使い方無限の演出空間です。舞台間口 幅 16m 高さ 9.9m 奥行 16.4m
コンサートホール 300 席
 室内楽の音響に配慮した音楽専用ホールです。

共通ロビー

すべての施設の中央に位置する「第3のホール」使い方がいい。

美術館 常設展示室 / 市民ギャラリー
 茅野市の郷土美術館と、皆さんの作品のお披露目の場・市民ギャラリーです。

図書室

市民館らしい図書のラインナップ。駅の待合室としてもお使いください。

リハーサル室

ホール公演のリハーサルの他、コンサートや会議にも使えます。

練習室（遮音）

スロープ棟に2室とコンサートホール練習室1室があります。

中庭

芝生の開放された空間でイベント開催も可能。

イベントスペース

駅東口から市民館への玄関、フリイマーケット、朝市、展示、パフォーマンス・・・いろいろ使えます。

【施設利用料金表】(単位:円)

区分	午前	午後	夜間	1日料金	
	9:00 ~ 12:00	13:00 ~ 17:00	18:00 ~ 22:00		
マルチホール	17,000	25,000	31,000	72,000	
コンサートホール	7,000	9,000	14,000	27,000	
リハーサル室	3,000	5,000	7,000	14,000	
楽屋	マルチホール大楽屋1	500	600	700	1,700
	マルチホール大楽屋2	500	600	700	1,700
	マルチホール小楽屋1	600	900	1,000	2,300
	マルチホール小楽屋2	600	900	1,000	2,300
	コンサートホール大楽屋1	500	600	700	1,700
	コンサートホール大楽屋2	500	600	700	1,700
コンサートホール小楽屋1	600	900	1,000	2,300	
コンサートホール小楽屋2	600	900	1,000	2,300	
共通ロビー	1,500	1,500	2,500	5,000	
公園	1,500	1,500	2,500	5,000	
イベントスペース	1,500	1,500	2,500	5,000	
市民ギャラリー				15,000	
スロープ練習室1	2時間につき 2,000				
スロープ練習室2	2時間につき 2,000				
コンサートホール練習室	2時間につき 2,000				

入場料等の額に応じて100% ~ 180%変動します。
 上記には舞台・照明・音響などの設備利用料が含まれません。
 基本的な照明・音響セットなどを含む利用料金もご用意いたします。